

2023 年度「オーストラリア 短期派遣プログラム報告書」

農学部・動物科学科・1 年・49223145・河野七海

1. 当初の目的

日本とは異なる環境や文化に触れてみたかったです。また、自分の英語力を上げるとともに、英語を勉強するためのモチベーションの行動につなげたかったです。

2. 目的達成のために現地で活動した内容

1 つ目の環境や文化に触れるために、ホストファミリーにオーストラリアについての話(気候や動物、おすすめのスポットや人々について)をたくさん聞き、学校終わりや休日にはいろんな場所に訪れました。日本との違いを知るために日本にもあるマクドナルドやスターバックスに行ってみたり、現地の人が行くような街中にあるコーヒーショップや公園などで時間を過ごしたりしました。また、公共交通機関で移動している際にはできるだけ窓の外を見て、街の風景や街中を歩く人の観察もしました。

2 つ目の英語力を上げるために、現地の学校での授業をまじめに取り組むことはもちろん、授業内で積極的に発言をしてみたり宿題以外の課題にも取り組んだりしました。オンライン学習ができたので、家に帰ってから毎日 1 時間以上は英語学習に取り組みました。また、お店に立ち寄った際は店員の方とあいさつをしてみたり、会話の中で分からなかった単語を記録しておいたりするなど様々なことに取り組みしました。

3. 目標達成度の自己評価

3 週間を通して、東京農業大学の人たちと行動することが多かったので日本語を話す時間が意外に多く、自分が思っていたよりは英語力を上げることはできませんでした。ただ、ホストファミリーとの会話がうまくいかなかった時や、自分の話したいことを上手く文章にできなかった時が何回もあり、そのたびにもっと英語を勉強したいと思い、モチベーションを上げることはできたと思います。

日本とは異なる環境や文化には 3 週間ずっと触れていたのも、目標は達成できたと思います。

4. 今後の取り組み

今後も今回お世話になったホストファミリーとの連絡を取り続けて、英語に対するモチベーションを保つとともに、英単語を覚えることと、英会話の練習を続けたいと思います。そして、オーストラリア以外の国にもたくさん訪れて、その国と日本・オーストラリアの違いは何か比較したり、その国の文化を楽しんだりしたいです。



タロンガ動物園のコアラ



ボンダイビーチ



アイス屋さん



授業の様子



農園の見学